

女性の視点で考える
避難所運営

大規模な地震により、家屋の損壊やライフラインの途絶が発生した場合は、多数の市民が長期的に避難所生活をしなければならないことが予測されますが、避難所の運営は、どうしても男性中心になりがちです。

女性への配慮を避難所の運営に反映するために、実際の避難所でどのようなことに女性が困ったか、どのような対応が求められるかについて、専門家の話を聞いてみませんか？

- ◆ 日時 平成25年6月15日(土)
午前10時から午後零時まで(開場9時45分)
- ◆ 会場 調布市グリーンホール 小ホール
(小島町2-47-1)
- ◆ 内容 第1部 地域防災活動報告
四つ葉学校防災協議会「夜間避難所開設訓練」
第2部 防災講演会 ※手話通訳あり

表彰: 五中防災会

「女性の視点で考える避難所運営」



くにざきのぶえ
講師 危機管理アドバイザー 国崎信江さん
《プロフィール》

- 横浜生まれ。外資系航空会社の機内通訳を経験後、結婚を機に退職、主婦となる。阪神淡路大震災を見て、災害から子供を守るための研究を始める。
- 主な委員経験
文部科学省「防災科学技術委員会」
消防庁「消防審議委員会」
東京都「震災復興検討会議」など
- 主な著書
「地震からわが子を守る防災の本」(リベルタ出版)
「決定版 巨大地震から子供を守る50の方法」(ブロンズ新社) など

- ◆ 参加方法 <入場無料>先着順200人※事前申し込み不要

お問い合わせ：調布市総合防災安全課 Tel 042-481-7346

Fax 042-481-7255